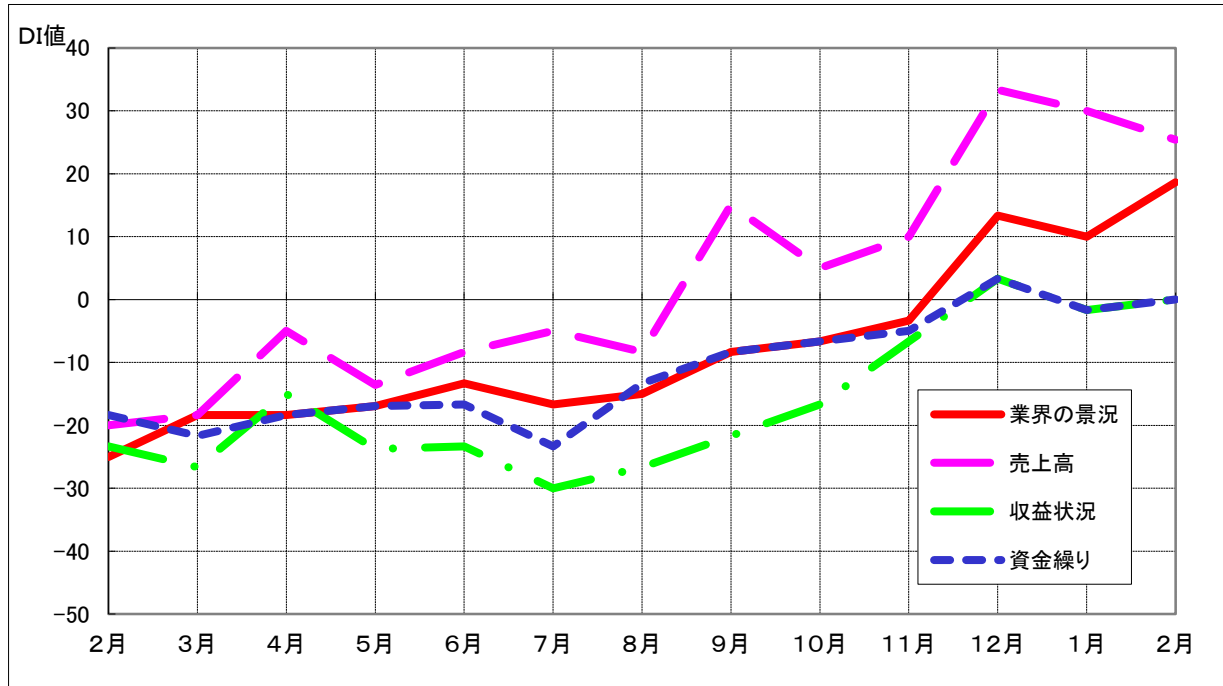


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成25年2月～平成26年2月

単位:ポイント



	H25						H26						
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
業界の景況	-25.0	-18.3	-18.3	-16.9	-13.3	-16.7	-15.0	-8.3	-6.7	-3.3	13.3	10.0	18.6
売上高	-20.0	-18.3	-5.0	-13.6	-8.3	-5.0	-8.3	15.0	5.0	10.0	33.3	30.0	25.4
収益状況	-23.3	-26.7	-15.0	-23.7	-23.3	-30.0	-26.7	-21.7	-16.7	-6.7	3.3	-1.7	0.0
資金繰り	-18.3	-21.7	-18.3	-16.9	-16.7	-23.3	-13.3	-8.3	-6.7	-5.0	3.3	-1.7	0.0

○2月のDI値は前月に比べ、1項目が悪化し、3項目が改善した。「売上高」DI値は4.6ポイント悪化したものの、「業界の景況」DI値は8.6ポイント、「収益状況」及び「資金繰り」DI値は1.7ポイントずつ改善した。前年同月と比べると、全ての項目が改善した。「業界の景況」DI値は43.6ポイント、「売上高」DI値は45.4ポイント、「収益状況」DI値は23.3ポイント、「資金繰り」DI値は18.3ポイントそれぞれ改善した。「業界の景況」DI値は昨年12月以降3ヶ月連続で、「売上高」DI値は昨年9月以降6ヶ月連続でプラスの値を保っていることから、全体の景況は緩やかに持ち直している。しかし、消費税増税後の先行きを懸念しているという報告も多く、今後の推移に留意する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、米菓製造業から、円安による原材料の高騰で利益確保が困難であったが、業界でもようやく値上げムードが高まって値上げの動きが見られるとの報告が、製材業からは、消費税増税前の駆け込み需要はピークを過ぎ落ち着いているが、増税後の4月以降、先行きは不透明で不安であるとの報告が出ている。非製造業では、旅館業から、首都圏の雪害によるキャンセルが2週連続合計で5,000名との報告が、貨物軽自動車運送業からは、首都圏の大雪により特需が発生するも車両・人員不足で断るケースがあったとの報告が出ている。